

## ドアロックモーターキット

## 取扱説明書

取付けに関して、この説明書をよくお読みいただき、破損や事故のないよう十分注意してください。

**必ず装着される前にバッテリーに直接つないで(必ず0.5秒以内)動作確認をして下さい。**

**一度装着されると初期不良保証対応外になりますのでご注意ください。**

**(本製品は初期不良のみ保証)**

### 注意事項

本製品は原則、使用後の返品には応じられません。また、万一、製品及び車両の破損、事故等が発生しても一切責任を負いませんので十分注意してください。

本製品を取付ける前に、必ずテスターで車両および本品の特性をチェックしてから作業を行ってください。配線を間違えると破損や故障する場合があります。配線ミスによる破損、故障はいかなる場合も有償交換になります。

配線作業中は事故防止のため、バッテリーのマイナス端子を外してください。また製品には延長コード、ギボシ等は含まれておりません。

取付けブラケットは種類によって取付けスペース・位置が異なるため、付属のものにこだわらず、市販の物でそれぞれの車にあったものをお使いください。

シャフトクランプを締めすぎて破損させないようにしてください。

シャフトを何回も曲げますと、折れやすくなるのでご注意ください。

本品は落としたり、物にぶつかけたりすると不調、故障の原因となります。また、水濡れ、湿気は厳禁です、また過度の暑さや寒さを与えると作動しなくなることがあります。

本製品を改造、分解はしないでください。

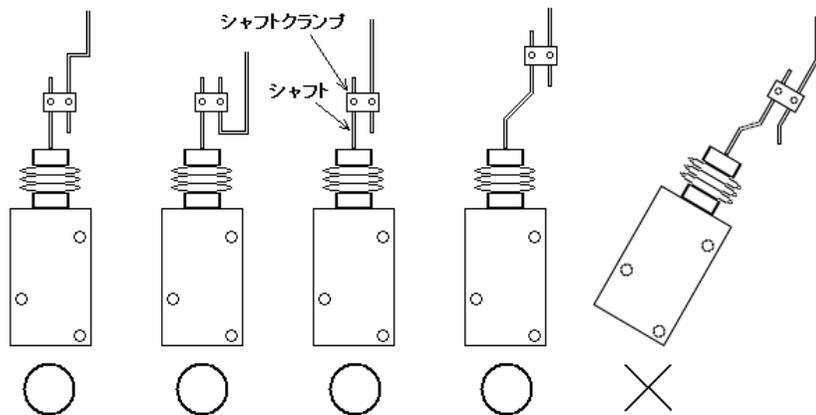
### 取付け方法

1. 運転席側のドアの内張りを外す。
2. ドアロックモーターの装着位置を決める。

ドアロックモーターとドアロックのシャフトを平行にする。

可動部がスムーズに動くようにする。

ドアロックモーターが他の物(ガラス等)に当たらないようにする。



3. ドアロックモーターを付属のブラケットを使って、ネジでドアに固定する。

4. 長さを調整して、シャフト同士をシャフトクランプで固定する。

ドアロックモーターのストロークとクランクのストロークを合わせる。

(合っていないと、モーターが焼損する場合があります。)

**モーターを最も縮めた状態または伸ばした状態でシャフトクランプのネジを締める。**

(締めすぎると破損する場合があります。)

5. モーター駆動ケーブルを、運転席ドア側より車内に配線して接続する。

ドアロックモーターの動作が逆になる場合は、モーターの線を逆につなぎなおす。

### ドアロックモーターキットの構成

ドアロックモーター	1
シャフト	1
ブラケット	1
ネジ	4
ネジつきシャフトクランプ	1

### ドアロックモーターがうまく動作しない時は・・・

1. 配線接続不良
2. モーターのシャフトとドア側のシャフトのストロークが合っていない。  
・モーターを焼損させることがありますので、注意してください。

**1秒以上モーターに通電すると焼損する場合がありますので、絶対に止めてください。  
モーター動作を連続で繰り返すと焼損する場合がありますので、絶対に止めてください。**